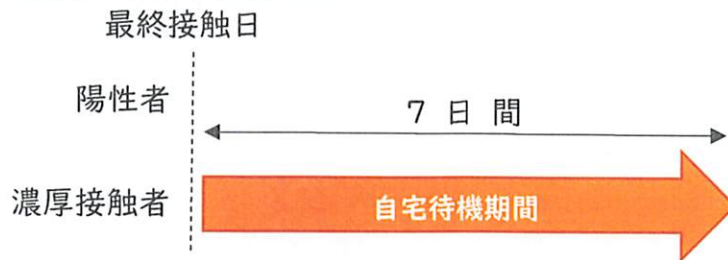


濃厚接触者の7日間の自宅待機期間について

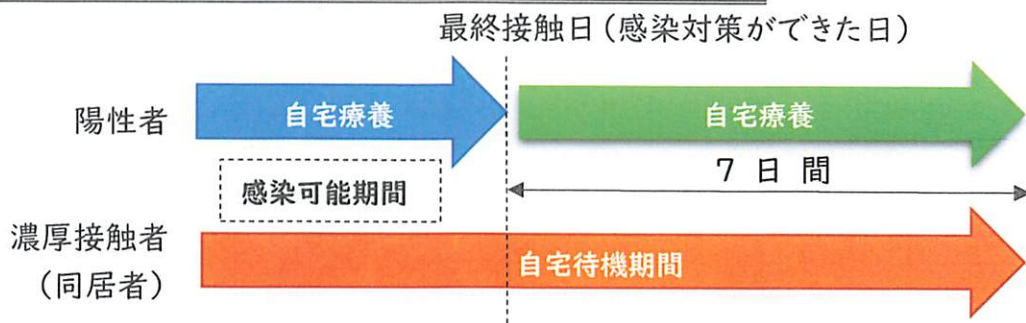
濃厚接触者の自宅待機期間を10日間から7日間に短縮することが可能となりました。
7日間の自宅待機期間については、次の①、②のとおりとなります。ただし、「10日間とすることが可能」であり、7日間で自宅待機期間が解除されても、残りの3日間は検温な

① 陽性者が同居者ではない場合

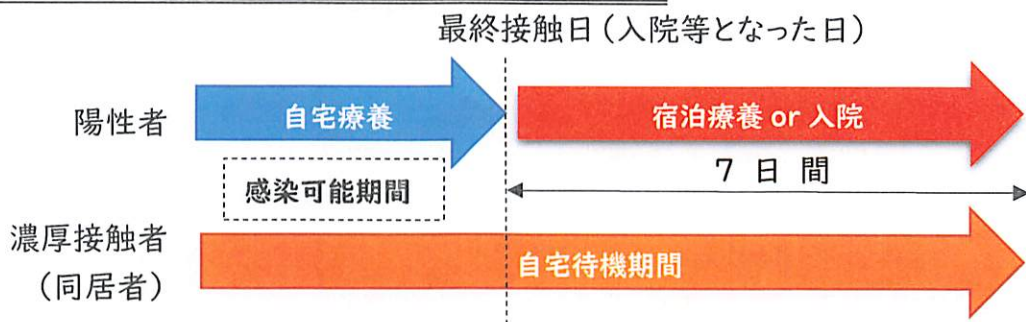


② 陽性者が同居者の場合

②-1 陽性者と部屋を分けるなどの感染対策を講じている場合



②-2 陽性者が途中で宿泊療養あるいは入院した場合



②-3 陽性者が自宅療養を完遂した場合

